

J A 青森自己改革取組宣言

これまでも、これからも、組合員・地域の皆さまのお役にたてるよう
J A 青森は『総合事業』を展開してまいります。

- 農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。
- 協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんと話し合いを深めます。
- 総合事業だからこそその強みを活かし、組合員・地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは、組合員一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

J Aとは農業者が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業振興を目的として、農産物の販売や信用事業（J Aバンク）、共済事業（J A共済）など様々な事業を通じて総合的に結び付け、地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援していただける方は、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。

信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実践しているからこそ、J Aの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

組合員と地域農業の応援団で、J Aの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えています。



主な取り組みを次の3点により紹介致します。

1. 農業者への総合的な支援

①集落営農の組織化を通じた労働力の確保、職業紹介所を通じたマッチング支援に取り組みます。【無料職業紹介所資格職員数2名】 ②スマート農業の一環として、トラクターの自動操舵及びドローンの実演会を開催します。【年3回】

2. 新規就農者への総合的な支援

①施設・農機具等の投資に対して就農サポートセンターと連携して継続的な支援を行い、新規就農応援資金や農業近代化資金等、経営に必要な資金のほか、小口ローンをセットで提案します。【融資合計額80,000千円】 ②農業研修場所を確保し、農業技術習得の支援に取り組みます。【新規就農者数15名、2箇所】

3. 農業者の所得増大への実施

「複数年価格固定契約」や「買取販売」「直接販売」に取組み、県産米の有利販売に取組みます。【契約数量1,200,000kg】